

佐志中学校だより

東天

歩° 歩° 歩° (ぽっぽっぽ)

気づき、考え、実行する生徒になろう

令和3年5月 第2号

文責：田中 泰博

～スタートから2か月！！～

学校が始まって、早くも2か月が経とうとしています。思い起こせば昨年のこの時期は休校中で、やっと学校が再開した頃でした。当時も、きっと来年の今頃は、コロナ感染は治まっているだろうと話していたことを思い出します。しかし、さらに厳しい状態になっている昨今、未だにいろいろな学校行事について中止や延期の協議をしているのは現状です。そのような中、生徒も学校に慣れてきました。1年生は中学校の生活、友人、先生方との新たな出会い、少しか難しくなった学習内容、そして部活動と様々なことを経験しながら、よく頑張っている姿が見えています。少しずつ佐志中生の顔つきになってきたように思います。2・3年生も随分と先輩らしくなり、下級生の面倒をしっかりと見られるようになってきました。保護者の方には、家庭訪問や授業参観など、制限された状況の中でご対応いただき誠にありがとうございました。家庭訪問は、短時間ではありましたが、子どもたちのご家庭での様子や学校へのご意見等を伺うことができました。子どもたちのよりよい成長のために伺ったことを生かしていきたいと思いますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

～花いっぱい運動！地域とともに(*^_^*)～

5月8日（土）に佐志校区の青少年育成協議会や小学校の「放課後子ども教室」の児童さん、たくさんの地域の方々とともに、花植えを行いました。本校からは、生徒会役員が参加しました。たくさんの生徒が通るポラテック西日本工場前の通学路や佐志公民館の周りの花壇やプランターにマリーゴールドや日々草を植えました。朝早くから、地域の方が花植えのための道具や肥料などを用意してくださり、子どもたちは地域の方に手ほどきを受けながらたくさんの花を植えました。私も参加しましたが、中学生が小学生にいろいろとレクチャーしながら楽しそうに活動していたのが印象的でした。来月になれば、きっとたくさんの花々が通学する生徒の目を和ませてくれると思います。



～今年も生徒会は動きます！～SDGsプロジェクト

最近、新聞やテレビのニュース等で「SDGs」という言葉を聞く機会が増えました。「SDGs」とは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。2015年の国連サミットで採択された、全ての先進国と発展途上国で取り組む2030年までの国際目標です。貧困や飢餓、環境問題など世界規模の問題に関する17の目標（ゴール）から構成され、「地球上の誰一人取り残さない」ことを目指しています。

本校でも、末永生徒会長が「佐志中SDGsプロジェクト」として、生徒会で取り組むべき目標と計画を立てています。例えば、1年生は、小学校で地引き網を経験したかと思いますが、網にかかったのは魚だけではなく、プラスチックのゴミなどありましたね。生活・美化委員会が挙げている、地域のボランティアへの参加。佐志人工海岸清掃など地道に行っていけば、目標⑭「海の豊かさを守ろう」につながります。保体・給食委員会の日々の給食の残食料を調べ、なるべく減らすような呼びかけ・取組をする。これは、食品ロスを防ぎ、目標⑫「つくる責任、つかう責任」につながります。このように校内の身近なことから自分ができることを見つけて取り組んでいくことが大切です。地域やご家庭にSDGs実践のためにご協力をいただくことがあると思います。その折には、よろしくお願いいたします。

佐志中SDGsプロジェクト

(1) 17の目標 → 佐志中では8・9を除く15箇に絞って活動予定。



(2) 15の目標の実践例

No.	担当専門委員会	実践例
1	生徒会全体	衣類や文房具を揃え、貸し出し・人に公的機関を通じて支援。
2	保体・給食委員会	日々の給食の残食料を調べ、なるべく減らすような呼びかけ・上夫をする。
3	保体・給食委員会	特に体育大会や季節の変わり目の、体調管理を呼びかける。
4	学習・文化委員会	学習状況を調べ、学力の向上を呼びかけ、家庭学習を定着させる。
5	人権委員会	男女差別をなくす取組を進める。(五年は、「ピンクシャッター」)
6	生活・美化委員会	トイレの使い方や、水資源の大切さを呼びかけて、無駄をなくす。
7	生徒会全体	1階にグリーンカーテンをつけ、工夫を凝らす。
10	人権委員会	5と間違わず、性別・人種・肌の色など、差別の根絶を目指す。
11	生徒会全体	地域主導の学区区から、学校主導の学区区に作れる流れを作る。
12	生徒会全体	「つかう責任」を果たし、物や自然を大切に。
13	生徒会全体	(7と同様。)
14	生活・美化委員会	地域の清掃ボランティアへの参加。(後々は、学校主導に。)
15	生徒会全体	中ノ瀬公園の花植えボランティアの参加継続や、7と同様。
16	人権委員会	平和集会・人権を考える会の継続をする。
17	生徒会全体	西唐津中・龍谷中高・地球市民の会など、SDGsを取り組んでおられる学校や一般企業とパートナーシップを結び、高め合える関係を築く。

→ 図書委員会は、それぞれのバックアップや、生徒会全体の取組みで主に、サポート役。

各専門委員会が専門性を生かして、ポイントを絞った取り組みをしていく。

～感染リスク対策～

現在、唐津地区はもとより県内でも昨年以上の新型コロナウイルス感染が拡大しています。報道によると「人口10万人あたりの感染者の割合」では、唐津地区は東京や大阪の大都市圏に並ぶかそれ以上の感染率と言われています。そのような中、本校は日々の消毒や検温、シールドの使用などこれまで以上の予防に取り組んでいます。ご家庭でも、さらに感染予防のためにご協力をいただくこと、体調不良等気になることがありましたら必ず学校に連絡してください。よろしくお願いいたします。

～授業紹介～

先生方の授業内容や活動を紹介します。



2年生 社会 山口浩二先生

(めあて) 様々な地形の特色を知ろう。

3年生の主任の先生。野球部の顧問です。本校でいちばん背が高い、がっちりとした体格、体も大きい、声も大きい。しかし、とても生徒思いのやさしい先生です。今回は、2年生の地理の授業を紹介します。国内の河川を調べ、その長さや役割の学習です。川の流れがもたらす地形「扇状地」や「三角洲」など特徴的な地形を学習し、その地形が水田や畑などその地形の特色を生かした土地利用について説明をされています。プリントは、その特徴が分かり易くまとめやすいように作成しており、生徒が教科書や資料集をめくりながらまとめている姿が見られました。

❤️ ほっとしたこと(*^_^*)

生徒玄関で、生徒や外来者は検温器で体温を計ってもらうようにしています。ある日、その検温器が先生方の出張で準備されてないことがありました。私や原田先生が準備していると朝いちばんに登校してきた2年生の伊藤君と山口君が、自然に手伝ってくれました。さりげない思いやりの行動。ほっとしました。ありがとう ❤️